

令和7年度 大田区児童育成指導員採用選考申込書

※黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
 ※「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

ふりがな	おおた はなこ		写真を貼ってください。 【写真貼付欄】 ・1年以内に撮影 ・縦4cm×横3cm程度 ・写真の裏面に氏名を記入
氏名	大田 花子		
生年月日	昭和・平成 49年 4月 2日生 満51歳（令和9年3月31日現在）		
ふりがな	とうきょうと おおたく かまた 5-13-14		
現住所 (連絡先)	〒144-8621 東京都大田区蒲田 5-13-14 携帯電話（012） 3456-7890 電話（03） 5744-1272		

学歴	学校名・学部学科名	在学期間		
	最終 ○○大学○○学部○○学科	昭和・平成・令和 5年4月から 昭和・平成・令和 9年3月まで	卒業・卒業見込・中途退学	
職歴 (新↓旧)	その前 ○○高校	昭和・平成・令和 2年4月から 昭和・平成・令和 5年3月まで	卒業・卒業見込・中途退学	
	勤務先名（大田区児童館以外）	在職期間		
新↓旧	△△会社	昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	4項目の内、該当するもの全てに○をしてください。	正規・フルタイム 非正規・パート
		昭和・平成・令和 昭和・平成・令和	年 月まで	正規・フルタイム 非正規・パート

資格要件について該当するものすべての番号に○を付け、資格証明書類等を添付してください。

1	放課後児童支援員	5	大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者
2	保育士の資格を有する者	6	大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程において優秀な成績で単位を修得したことにより、同法第102条第2項の規定により大学院への入学が認められた者
3	社会福祉士の資格を有する者	7	大学院において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専攻する研究科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者
4	教育職員免許法第4条に規定する免許状を有する者	8	外国の大学において、社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めて卒業した者

※過去に大田区の児童館（フレンドリー、分室、こどもの家、おおたっ子ひろば含む）で勤務歴がある方はご記入願います。

新↓旧	○○児童館	平成・令和 28年4月から 平成・令和 3年3月まで
	△△おおたっ子ひろば	平成・令和 27年4月から 平成・令和 22年3月まで

資格・免許	取得（見込）年月日
放課後児童支援員	昭和・平成・令和 8 年 3 月 取得・取得見込
保育士免許	昭和・平成・令和 9 年 3 月 取得・取得見込

「施設等一覧」を参照し希望する施設または地域を記入してください。

・希望の勤務先・地域（最大2つまで）

（合否には一切関係ありません。また必ずしも希望に沿えるわけではありません。）

第1希望（ ○○児童館 ） 第2希望（ △△児童館 ） 特に希望なし

その他特記事項（勤務場所、職務内容等について、配慮が必要な事項等）

[]

私は、大田区児童育成指導員採用選考を受験したいので申し込みます。
 なお、私は、地方公務員法で選考を受けることができないとされるものに該当
 また、この申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。

必ず記入してください。

令和 年 月 日 申込者氏名（自署）

申込書の記入日

住所	東京都大田区蒲田 5-13-14
氏名	大田 花子

課題作文を書いてください。

※必ずこの作文用紙を使用してください。任意の書式は不可です。